

令和 6 年 7 月 8 日

大阪府支援教育研究会会員様  
特別支援教育関係者様

大阪府支援教育研究会  
研究部主催事業  
ICT 活用プロジェクト

令和6(2024)年度 大阪府支援教育研究会研究部主催事業  
ICT 活用プロジェクト夏期講座案内(3次案内)

大阪府支援教育研究会研究部 ICT 活用プロジェクト夏期講座を下記の要領で実施いたします。  
今年も研修部(夏期研修会)と共催で二日間開催いたします。

1. テーマ 「Osaka 夏の ICT 大作戦Ⅱ-9月から使える ICT 活用-」
2. 開催日時 Day1 令和6年8月8日(木)  
9時30分~12時30分(午後は研修部主催事業の研修会があります。)  
Day2 令和6年8月9日(金)  
9時30分~12時30分 13時30分~16時00分(展示・体験含む。)  
※廣瀬先生の講座は13時30分~15時00分で要申し込み。  
※浅田先生の講座は11時00分~12時30分で要申し込み。  
※その他展示につきましては、時間内見学自由とします。
3. 会場 Day1 大阪府教育会館(たかつガーデン)  
大阪府大阪市天王寺区東高津町 7-11  
Day2 大阪府立箕面支援学校  
箕面市船場東 3 丁目 15 番1号  
(どちらも会場への問い合わせはお控え下さい。)

※二日目の箕面支援学校では、上履きの用意をお願いします。

※当日、欠席の場合は、吉村 (090-9459-7912)にご連絡ください。



4. 参加費 無 料 (ただし、製作講座など材料費等が必要な講座があります。)

5. 講座申し込み方法と締切日について

- ◆ 「10. 講座内容&紹介」の講座ごとに 2 次元バーコードが記載されています。または、「こくちーずプロ」で「大支援研 ICT 活用プロジェクト夏期講座」で検索ください。
- ◆ 締切日 8 月 5 日(月)

6. 事務局 大阪府支援教育研究会 研究部担当書記  
吉村清志 熊取町立東小学校

E-Mail:[t-727674@kumatori.osakamanabi.jp](mailto:t-727674@kumatori.osakamanabi.jp)

※問い合わせは e-mail にてお願いします。

※講座資料をメール添付で送ることがあります。

※会場の「たかつガーデン」、「箕面支援学校」に直接電話等で問合せしないようにお願いします。

7. 講座について

令和6年8月8日(木)9時30分～12時30分(午後は研修部主催事業の研修会があります。)

令和6年8月9日(金)9時30分～12時30分 13時30分～16時00分

※廣瀬先生の講座は13時30分～15時00分

※浅田先生の講座は11時00分～12時30分

※その他展示につきましては、時間内自由とします。



※講座内容、講師都合により多少時間は前後します。

8. 講座一覧

記号	1日目、8日(木)の講座(会場:たかつガーデン)	8日(木)	
	講座名	AM	PM
8A	対談・ディスカッション「特別支援教育×GIGAのこれまでとこれからー外部アドバイザーの立場からー」 講師:海老沢 穰 さん(一般社団法人SOZO.Perspective) 鈴木 章裕 さん(あっきーテックサポート) 会場参加定員 30名	○	

記号	2日目、9日(金)の講座(会場:箕面支援学校) ～ワークショップデー～	9日(金)	
	講座名	AM	PM
9B	マジカルトイボックス大阪場所 「タッチセンサースイッチとクッションに埋め込むブルブル振動装置を作って遊ぼう!!」 講師:谷本 式慶 さん(東京都立村山特別支援学校) 渡邊 貴子 さん(NPO 法人訪問大学おおきなき) 会場参加定員 15名	○	

9C	あっきーの教材工房 Presents 「iPad APP. DropTap を使い倒す」 講師:鈴木 章裕 さん(あっきーテックサポート) 会場参加定員 20 名	○	
9D	「大切な誰かのためのモノづくり ～誰か一人のために作る価値と可能性～」 講師:廣瀬 元紀 さん(OGIMO テック開発室) 会場参加定員 50 名	○ 展示	○ 展示
9E	ようこそ浅田屋へ-機器展示・体験- 講師:浅田 寿展 さん(JA教育研究会・北神戸スイッチルーム)	○ 展示	○ 展示

## 9. 講座内容&紹介

### 8日 たかつガーデン 午前講座

講座番号 8A	8月8日(木) 9時30分～12時30分	定員	30名
講座名	「特別支援教育×GIGAのこれまでとこれから ー外部アドバイザーの立場からー」		
講師	<p>海老沢 穰(えびさわ ゆたか)さん(一般社団法人 SOZO.Perspective 代表理事) 特別支援学校教員時代に ICT を活用した様々な授業を実践され、現在は法人の代表理事として「子どもたちの長所・強みを引き出すための ICT 活用」をテーマにした講演やワークショップの講師等を務められています。また、外部専門家として特別支援学校や特別支援学級に限らず、学校現場等でのアドバイス、実践をされるなど、幅広い活動をされています。</p> <p>SOZO.Perspective (sozo-perspective.com) <a href="https://sozo-perspective.com/">https://sozo-perspective.com/</a></p> <p>鈴木章裕(すずきあきひろ)さん(あっきーテックサポート代表) 特別支援学校教員時代より、「あっきーの教材工房」を主宰され、主に特別支援教育を必要とする児童生徒への iPad APP.の開発を行われきました。現在は元特別支援学校教員であり、アプリ開発エンジニアとしての経験を活かされ、外部専門家として特別支援教育における ICT 活用についてのアドバイスを行われています。</p> <p>あっきーの教材工房について～自己紹介～ <a href="https://note.com/aki_koubou/n/n03fdfb6916a6">https://note.com/aki_koubou/n/n03fdfb6916a6</a> <a href="https://www.facebook.com/aki.kyouzai.koubou/?locale=ja_JP">https://www.facebook.com/aki.kyouzai.koubou/?locale=ja_JP</a></p>		
内容&紹介	<p>講演及びディスカッション</p> <p>令和元年(2019年)12月に閣議決定された補正予算案で児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量</p>		

量の通信ネットワークを一体的に整備するための経費が盛り込まれました。令和の時代も6年となり、1人1台端末の更新、さらなる通信ネットワークの整備などの環境整備とともに、さらなるNextGIGAに向けたICT活用の充実にに向けた取り組みが始まっています。この間、特別支援教育では「個に最適化された学びのツール」としての情報機器端末の利活用がそれぞれの学びの場で実践されてきました。今回は特別支援教育でのICT活用に外部専門家として関わるお二人をお招きし、これまでのGIGAの取り組みを振り返るとともに、これからの特別支援教育でのGIGA、「NextGIGA」について、皆さんと一緒に考えたいと思います。

• 内容詳細

- 1 9時30分～11時30分 講師自己紹介と活動紹介
- 2 11時30分～12時30分 会場参加者を交えたディスカッション  
(途中で休憩時間を随時挟みます。)


※スマートフォンなど、インターネットと通信できる情報端末をご持参ください。

申込用 2次元バーコード




9日 箕面支援学校 午前講座

講座番号 9B	8月9日(金) 9時30分～12時30分	定員	15名
講座名	マジカルトイボックス大阪場所 「タッチセンサースイッチとクッションに埋め込むブルブル振動装置を作って遊ぼう!!」		
講師	マジカルトイボックス 谷本式慶 さん(東京都立村山特別支援学校) 渡邊貴子 さん(NPO 法人訪問大学おおきなき) NPO 法人訪問大学おおきなき <a href="http://home.v07.itscom.net/ookinaki/college.html">http://home.v07.itscom.net/ookinaki/college.html</a>		
内容&紹介			
<p>「障がいがある人でもコミュニケーションをしているはず。なんとかそれを豊かにできないだろうか?」の思いをもとに、1996年からAACを普及するためにイベントなどの活動をされてきた「マジカルトイボックス」の皆さんが今年も「マジカルトイボックス大阪場所」を開催します。</p> <p>今回は「タッチセンサースイッチとクッションに埋め込むブルブル振動装置」の製作をし、その使い方例紹介や皆さんと一緒に今後の活用方法などを共有したいと思います。</p> <p>こちらの講座は定員15名に限られています。</p> <p>費用として2,500円程度を想定しています。当日、講座開講会場にてお支払いください。</p> <p>タッチセンサースイッチについては、山ねこ工作室のサイトをご参考にしてください。</p> <p><a href="http://yamaneko.life.coocan.jp/">http://yamaneko.life.coocan.jp/</a></p> <p>マジカルトイボックス <a href="https://www.assistivetechology.cfbx.jp/mtb/">https://www.assistivetechology.cfbx.jp/mtb/</a></p>			
申込用 2次元バーコード			
			

講座番号 9C	8月9日(金) 9時30分～12時30分	定員	20名
講座名	あっきーの教材工房 Presents 「iPad APP. DropTap を使い倒す」		
講師	鈴木章裕 (あっきー) (あっきーテックサポート代表) あっきーの教材工房 note <a href="https://note.com/aki_koubou/n/n03fdfb6916a6">https://note.com/aki_koubou/n/n03fdfb6916a6</a> あっきーの教材工房 Facebook <a href="https://www.facebook.com/aki.kyouzai.koubou/?locale=ja_JP">https://www.facebook.com/aki.kyouzai.koubou/?locale=ja_JP</a>		
内容&紹介			
<p>大阪府立の特別支援学校では小中学部向けの一人一台端末として「iPad」が配備され、随分と教育活動での ICT 端末活用場面が増えるようになりました。様々な発達段階、課題段階にある特別支援学校における「iPad」は標準機能、標準 APP.で児童生徒の知的好奇心に十分に働きかけることはできます。また、標準 APP.以外にもさらに多岐多様な APP.が豊富に準備され、それらは個別最適化した課題学習などへの取り組み場面において、様々な利活用が見られます。</p> <p>特別支援学校に限らず、「iPad」の配備された教育現場では、同じような利活用がされ、その効果を感じているのではないのでしょうか。</p> <p>今回はそんな豊富な APP.群の中から、コミュニケーション APP.「DropTap」を取り上げ、会場で皆さんと一緒に操作を体験する「hands-on」での講座を開講します。そして、なんと講師を引き受けて下さったのは「DropTap」開発チームの一人で、プログラミング担当の「あっきーテックサポート代表 鈴木章裕」さんです。</p> <p>開発チームプログラム担当者ならではの視点であっきーさんに APP.解説をしていただき、皆さんと一緒に「DropTap」を使い倒せるようになりましょう！！</p> <p>※当日は「DropTap」のインストールされた iPad をご持参下さい。</p> <p>※「DropTap」については ドロップ・レットプロジェクトのサイトをご参考にしてください。  <a href="https://droptalk.net/?page_id=116">https://droptalk.net/?page_id=116</a>          DropTap  <a href="https://droptalk.net/?page_id=6496">https://droptalk.net/?page_id=6496</a></p>			
申込用 2次元バーコード 			

9日 箕面支援学校 午後講座

講座番号 9D	8月9日(金)13時30分~15時00分 展示は10時00分~16時00分	定員	50名
講座名	「大切な誰かのためのモノづくり ~誰か一人のために作る価値と可能性~」		
講師	廣瀬 元紀(おぎモトキ)さん(OGIMO テック開発室 父親エンジニア) <a href="https://ogimotokin.hatenablog.com/entry/profile">https://ogimotokin.hatenablog.com/entry/profile</a> <a href="https://x.com/ogimotoki">https://x.com/ogimotoki</a>		
内容&紹介			
<p>おぎモトキさんこと「廣瀬 元紀」さんは、本業ではなく個人活動「家族のためのモノづくり」として、ご自身の息子さんや家族、大切な誰かのためにモットーに、リハビリ機器・モビリティ・改造おもちゃ等を製作し、実生活にて活用中です。オギモトキさんの「家族のためのモノづくり」を通じた家族支援のお話を通して、特別支援教育で大切な個別最適化やそこから繋がる応用、汎用性について一緒に考えていきたいと思っております。</p> <p>当日は廣瀬さんのお話に加えて、日頃活用されている機器の展示をしていただける予定です。</p> <p>講義参加は申し込みが必要です。お忘れなく。</p> <p>展示・見学についての申し込みは不要となります。</p>			
申込用 2次元バーコード			
			

追加情報！！「講座9E」詳細できました！！

講座番号 9E	8月9日(金)製作講座11時00分～12時30分に3講座 展示は10時00分～16時00分	定員	9名 (各回3名)
講座名	ようこそ浅田屋へ-機器展示・体験-		
講師	<p>浅田 寿展 さん (元兵庫県中学校技術科教員・JA教育研究会・北神戸スイッチルーム) 元中学校技術教員の浅田さんは、JA教育研究会を運営され、中学校技術科で使用する教材開発や副読本の執筆などをされています。 また、近年は技術科教育での知見を活かし、特別支援教育で利活用できるスイッチなどの入力機器やおもちゃの改造などの開発を行なっておられます。 自宅を改装した「北神戸スイッチルーム」では、スイッチやおもちゃなどその他機器類の製作講座を随時開催されています。同時に「北神戸スイッチルーム」にて当事者及び家族、学校教員やその他支援者からの相談も随時受け付けておられます。</p> <p>JA教育研究会 <a href="http://www.ne.jp/asahi/ja/asd/jaera/">http://www.ne.jp/asahi/ja/asd/jaera/</a> 特別支援教育頒布品コーナー <a href="http://www.ne.jp/asahi/ja/asd/jaera/">http://www.ne.jp/asahi/ja/asd/jaera/</a> 北神戸スイッチルーム <a href="http://www.hidapio.jp/nksr/nksr.htm">http://www.hidapio.jp/nksr/nksr.htm</a></p>		
内容&紹介			
<p>今年も浅田屋が大阪に帰ってきました！！講座名はそのなもズバリ「ようこそ、浅田屋へ、リターンズ！」です。店主（講師）はもちろん、浅田さん。講師の浅田さんについては、後述の講師紹介をご参考に。今回浅田先生には「ピルケーススイッチ」「プッシュライトスイッチ」「簡単 BD アダプター」の3種類の製作物をご準備いただきました。</p> <p>それぞれ、決められた時間に限定3名様での製作となります。お申し込み時は製作物のチケットへのお申し込みをお願いします。</p> <p>なお、同時に行なっていただける展示見学・相談についての申し込みは不要となります。</p> <p>以下サイト PDF を参考に準備物以外の物を製作、相談したい場合は浅田さんとの直接交渉となります。こちらも、浅田さんの紹介を参考にしてください。 <a href="http://www.hidapio.jp/nksr/nksr-kakaku.pdf">http://www.hidapio.jp/nksr/nksr-kakaku.pdf</a></p> <p>その他機器製作、相談等については、チケット申し込みではなく、浅田さんとの直接の調整をお願いします。（時間と準備に限りがありますので、必ずしもご希望に添えない場合があります。ご了承ください。）</p> <p>浅田さん連絡先 <a href="mailto:asd@a.email.ne.jp">asd@a.email.ne.jp</a></p>			



各製作物案内

(1回30分程度、各回3名まで、それぞれの材料費を当日徴収します。)

開始終了時刻	製作物	定員	製作材料費
11時00分 ～11時30分	ピルケーススイッチ	3	300円
11時30分 ～12時00分	プッシュライトスイッチ	3	400円
12時00分 ～12時30分	簡単BDアダプター	3	300円

申込用 2次元バーコード



10.事務局

大阪府支援教育研究会

研究部担当書記

吉村清志 熊取町立東小学校

E-Mail:[t-727674@kumatori.osakamanabi.jp](mailto:t-727674@kumatori.osakamanabi.jp)

